

| | | | | | | |
|-------------------------|---|----------|----|--------|----|-------|
| 看護専門科目 | 広域発展看護学 | | | | | |
| 看護学科 | 選択 | 1 単位 | 講義 | 平成30年度 | 後期 | 4 年次 |
| | | | | | | |
| 科目名 | クリティカルケア論 | | | | | |
| 担当教員 | ◎林みよ子 正田世津子 | | | | | |
| 目的 | クリティカルな状況にある対象を理解し、生命と心理的安寧を維持する看護を実施するために必要な知識と技術を修得する。 | | | | | |
| 目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. クリティカルな状況にある患者および家族の身体的・心理的・社会的特徴を理解する。 2. クリティカルな状態にある患者の事例を通して主な病態のアセスメントとそのケアを理解する。 3. クリティカルケア領域でのチーム医療における看護師の役割を理解する。 4. クリティカルな状況にある患者や家族が直面する倫理的問題と解決のための援助を理解する。 | | | | | |
| 他科目との関連 | 既習の全ての科目が関係するが、特に「体のしくみと疾病の成り立ち」と「共通基盤看護学実践論Ⅲ」と密接に関連します。 | | | | | |
| 評価方法 | 項目 | 評価の内容 | | | | 評価の比率 |
| | 筆記試験 | 定期試験 | | | | 0.8 |
| | 記録等 | 紙上事例展開記録 | | | | 0.2 |
| | | | | | | |
| 評価基準 | 総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。 | | | | | |
| 教科書 | 教科書指定はせず、必要な資料は授業で配布する | | | | | |
| 参考資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・黒田裕子・林みよ子編：クリティカルケア看護完全ガイド（医歯薬出版） ・寺町優子・井上智子・深谷智恵子編：クリティカルケア看護（日本看護協会出版会） ・岡元和文編：救急・集中治療最新ガイドライン（総合医学社） | | | | | |
| 備考 (受講上注意、 事前学習等) | 授業回数が少ないため予習は必須である。事前課題は必ず学習して出席すること。少人数でのグループ学習も取り入れるため、学生間の活発な意見交換を期待する。 | | | | | |